

市指定

所在地：栗柄

もくぞうしょうかんのんぼさつりゅうぞう

木造聖観音菩薩立像

体幹部をヒノキの一枚から彫り出した一木造で、穏やかな表現でまとめられている。

右肘を折り胸前で掌を前に向け、第1, 2指を捻じる。左手は腹前に折り、蓮華を手にして静立する。条帛や天衣の彫りは浅く、全体に簡素な表現となっている。

体量の量感や穏やかな面相はこの像の特徴であり、平安時代から鎌倉時代の作品と見られる。

観音堂所在。

像高99cm。

